

あふれんばかりに魅力いっぱい



いま、広場がおもしろい!

滑り台やブランコで遊んだり、緑いっぱいの芝生の上を転がったり、バドミントンをしたり——公園って、とっても楽しいところですよ。これからの季節は新緑にも恵まれ、休みの日には公園で子供たちと、ゆつくりのんびり過ごすのもいいですね。ところで、公園といえば、本村で人気の高いのが丸小山公園。でも公園と呼んではいますが、残念ながら本格的な「公園」というものはあ

りません。みなさんが一般的に丸小山公園と呼んではいますが、正式には丸小山緑地広場——でも名前なんてどうでもいいですよ。実際には公園みたいなものですが、それは、岩室村には広場というか子供たちが遊べる公園みたいなものはどのくらいあるのでしょうか。そこで今回は、春まっさかりにタイミンをあわせ、村内の広場めぐりをしてみましょうか。

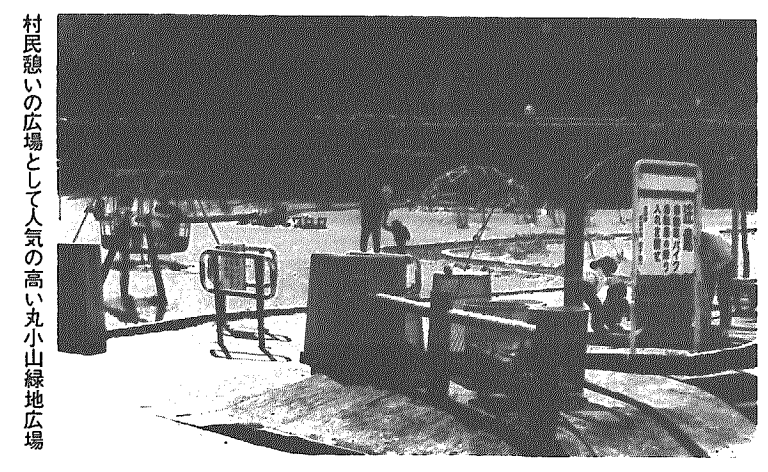
いろいろな広場があります

木や花が植えられた遊歩道を散歩したり、遊具で思いっきり遊んだり、公園は子供からお年寄りまで村民のみなさんの身近な憩いの場ですね。村内には残念ながらリード文で紹介したように本格的に公園と呼べるものはありませんが、広場といっても気分はいっぱい。みんな気軽に利用できます。

■丸小山緑地広場——自然休養村事業で整備した村民憩いの広場です。昭和五十七年にオープン以来、みなさんに大好評の広場です。広場内にはブランコや遊歩道、遊具に滑り台、あづま屋なども整い季節に応じた楽しい遊び方が可能です。自然を生かした広場が自慢のため、新緑がまぶしい今月は静閑荘へ続く道沿いに植えられた桜と広場内の藤棚の藤の花が見もの。また秋は山いっばいの紅葉とともに赤とんぼ（アキ

アカネなど）の群れが飛び交う、それはそれはロマンチックな雰囲気を出しています。近くには、これまた人気の丸小山テニスコートとゲートボール・ソフトボールが楽しめる運動広場なんかもあって魅力いっぱい。今月二十二日には、ここを起点に「村民歩け歩け大会」も行われます。家族そろって、のんびりゆつくり楽しめる本村の代表ともいえる憩いの広場です。そのうえ、お店なんかもないため、不便？な反面出費の少ないことも子供たちを連れたいくお母さんたちには人気のようですね。

■運動広場——前述の丸小山と旧間瀬中学校グラウンドにあります。丸小山運動広場は丸小山緑地広場を利用したかたはご存じだと思えますが、もう一つの間瀬運動広場は、昭和六十一年に自治宝くじの還元事業であるコミュニティ助成事業というもので整備した広場です。外観的には簡易ネットを張っただけの気軽な施設ですが、メイ



村民憩いの広場として人気の高い丸小山緑地広場

越後七浦観音像前広場もすてきな所



の児童遊園地です。さらにここは、和納十二区自治会によるお祭り広場の会場としても有効に利用され、地区憩いの場としても親しまれています。

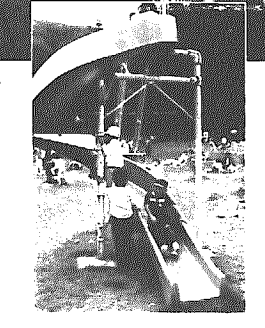
■その他——広場と言っても名ばかりじゃないか、と思われるかもしれませんが、間瀬高屋の自然休養村管理センター白岩前（おしろいわき）にある越後七浦観音像前広場も仲間に入れてください。面積は四百四十平方メートル（約百三十坪）と、そう大きくない広場ですが、目の前に広がる日本海と佐渡が島を見るには最適地。右手は越後七浦観音、中央（正面）は日本海、さらに左手は弥彦浦（白岩）

られた児童遊園地の村内第一号。和納十一区の団地内にあり、面積は約六百三十平方メートル（約百九十坪）あります。また園内には遊具やトンネル山なんかもそろっています。

②中央児童遊園地：橋本の中央保育園運動場に隣り合っています。大きさは九百二十七平方メートル（約二百八十坪）です。ジャングジムやブランコなどのほか楽しい遊具がたくさんそろっています。遊具数ではもっと充実した児童遊園地です。

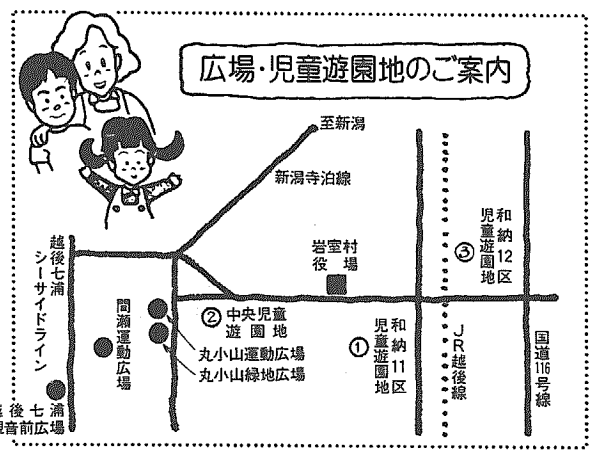
③和納十二区遊園地：その名のとおりに和納十二区の三田団地の中心にあります。隣に和納第二保育園があり、広さは三つの遊園地の中で最も大きく二千六百三十七平方メートル（約八百坪）もあります。広さのせいか、遊園地と呼ぶより広場——といった方が適切かもしれませんね。遊具類はブランコと滑り台、そしてトンネル山とちよっぴりさみしい設備ですが、その広さからくる開放感最高です。また、天気の良いお昼すぎ、よちよち歩きの子供とお母さんといった組み合わせがとってもよく似合う安心タイプ

ことしは公衆便所を整備



整備が続く丸小山広場

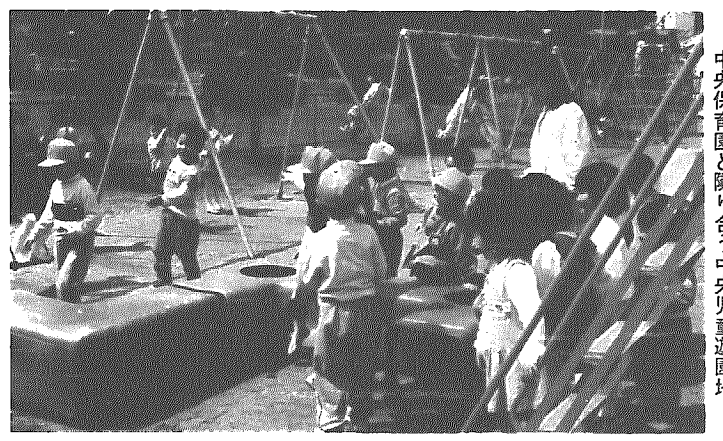
岩室村を代表する丸小山緑地広場。村ではもっと多くの人に親んでもらおうと、これまで遊歩道や芝張りなどを整備してきました。さらに今年、みなさんから要望の多かった公衆便所を約600万円で整備します。ますますご利用しやすい広場になりますね。



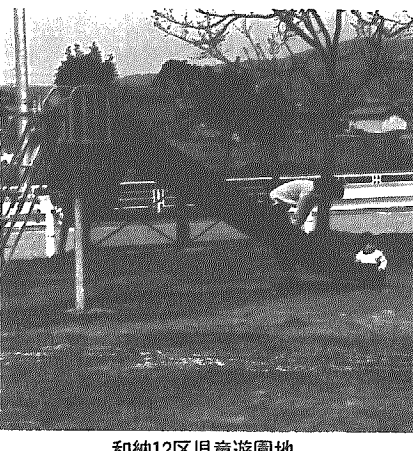
遊歩道と環境は抜群。とくにこれから夏に向けて、ここから見る日本海の夕日は言葉ではいい表せませんね。彼女または彼と二人のデートのしめくりには、とってもロマンチックな広場ではないでしょうか。

みんなの広場を大切に

みなさんが、いつでも気持ちよく利用できるよう、広場にはたぐさんの花や木が植えられています。また、傷んだ遊具を直したりすることも必要です。こうした仕事を村では委託事業で行っていますが、一生懸命広場を掃除したり木などの手入れをしても、紙くずや空き缶を「ポイ」と捨ててしまふ人が少なくないようです。広場は、みんなの大切な憩いの場。いつも気持ちよく利用できるように、みなさんもお協力ください。



中央保育園と隣り合う中央児童遊園地



和納12区児童遊園地



和納11区児童遊園地